

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考	
地振	1	H19 ～ みんなでまちづくり推 進会議	みんなでまちづくり推 進会議	177	情報交換・ 情報提供	みんなでまちづくり条例の実効性を確 保するための機関	第8期のテーマについて協議を行った ほか、市民活動推進補助金の審査（3 回）を実施した。	H19.12.18 発足	
地振	2	H18 以前	市民活動センター登録 団体連絡協議会	市民活動センター登録 団体連絡協議会補助金	90	事業協力	市民活動団体の連携強化と市民活動及 びセンターのPRをかねて講習会等を 含めたイベントを行う際の関係経費の 一部助成。また、イベント等の案内を 市HPに掲載し、広報に協力。	計6回のイベント(みな〜とカフェ5 回、16周年まつり1回)を実施し、計 280人の参加があった。	
地振	3	H18 以前	各市民活動団体	市民活動推進補助金	1,250	補助・助成	市民が自主的に参加して自発的に行う 営利を目的としない活動であって、社 会貢献性を持つ活動への助成。	市民が行う自主的・自発的な市民活 動に対して補助金を交付した。	計11団体に助 成
地振	4	H24 ～	社会福祉法人鳥取県ラ イトハウス点字図書館	市報さかいみなど録音 版発行業務	225	事業委託	目の不自由な人等向け市報を録音、発 行	市行政情報等を目の不自由な人へも 伝達する手段として貴重な役割を 担っている。	
地振	5	H18 以前	人権ふれあいフェス ティバル実行委員会	人権ふれあいフェス ティバル	254	共催・後援	市内の団体と協働して、『人権』を テーマとした講演会、実行委員会等 によるバザー、小・中学生・高校生の人 権標語等の展示を行い、市民の人権意 識の高揚を図る。	LGBTをテーマにした講演会を行っ た。来場者にアンケートを実施した ところ、人権問題への関心や理解が 「深まった」が95%であった。し かし、集客に課題があるため、広報 の方法やイベントの内容を工夫する 必要がある。	R4.12.10
地振	6	H18 以前	境港市女性団体連絡協 議会	男女共同参画推進活動 費補助金	50	事業協力	男女共同参画推進の原動力となる同協 議会の活動と境港市男女共同参画セン ターの運営活動への支援	計画的に予算内で活動していること を確認した。	
自防	7	H18 以前	各自治会	自治会協力報償金	9,432	事業協力	毎月発行の市報さかいみなどの各世帯 への配布等への協力金	自治会活動の活性化は、市の推進す る協働のまちづくりにつながる重要 なポイントであり、自治会との協力 関係の継続・強化を図るうえで、本 事業は自治会の貴重な活動資金と なっているため必要不可欠である。	1世帯あたり 900円/年

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
自防	8 H18 以前	境港市自治連合会	境港市自治連合会補助 金	644	補助・助成	市内自治会組織の連絡調整と住民自治意識の高揚、市政懇談会等の市との各種共催事業を展開	市自治連合会は各地区の自治会活動の活性化や、地域課題の対応協議を行っており、協働のまちづくりの推進役を担っている。本事業は市自治連合会の活動の貴重な活動資金になっている。	
環衛	9 H18 以前	市民（事業所、行政機関なども参加）	境港市一斉清掃	0	事業協力	市民総参加による一斉清掃活動により、市民の美化意識の高揚を図る。	市民参加による清掃活動が、市民の美化意識の向上により定着してきている。ラムサール一斉清掃に255人が参加。	平成9年度より実施
環衛	10 H18 以前	自治会、事業所等	自治会側溝清掃	1,319	事業協力	毎年、4～5月に自治会や事業所の協力による側溝清掃を実施。	自治会や事業所の協力の元、地域の側溝清掃が実施されているが、高齢化や空き家の増加により清掃が困難となっており、現在は地区別側溝清掃との併用で対応している。	
環衛	11 H19 ～	NPO法人中海再生プロジェクト	中海アダプトプログラム	0	事業協力	市民、事業所が実施する中海の清掃活動について、市はゴミ袋の提供、ゴミの回収・処理を実施。	約30人が清掃活動を実施し、約130kgのゴミを回収することができた。	覚書を締結している。
福祉	12 H20 ～	境港市障がい児（者）育成会	障がい児（者）のためのスポーツ教室運営補助	131	補助・助成	市内在住の障がい児・者を対象としたトランポリン教室等の運営経費の補助	障がい児・者の健康増進やストレス解消、参加者同士の親睦を目的に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中、トランポリン教室と水泳教室の開催回数は計画よりも少ない開催となったが、対策（フェイスガード、消毒液など）も十分に行って実施されていた。	
福祉	13 H18 以前	境港市社会福祉協議会	境港市社会福祉協議会補助金	26,804	補助・助成	社会福祉活動の充実。社会福祉協議会職員の人件費補助。	地域福祉推進・充実のための活動を実施していることを確認した。	人件費の80%を補助
福祉	14 H18 以前	境港市民生児童委員協議会	境港市民生児童委員協議会助成金	1,000	補助・助成	活動の活性化を促進し、地域福祉の向上を図る。	地域福祉推進・充実のための活動を実施していることを確認した。	
福祉	15 H18 以前	境港市身体障がい者福祉協会	境港市身体障がい者福祉協会運営助成金	150	補助・助成	身体障がい者の福祉向上、会員の交流事業。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中、事業計画の変更などが余儀なくされることがあったが、会員の福祉向上のため活動していることを確認した。	

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考	
福祉	16	H18 以前	境港市障がい児（者） 育成会	境港市障がい児（者） 育成会補助金	45	補助・助成	知的障がい者の福祉向上、会員の交流 事業。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響 の中、事業計画の変更などが余儀 なくされることがあったが、会員の 福祉向上のため活動していることを 確認した。	
福祉	17	H18 以前	境港福祉の店運営委員 会	境港市福祉の店販売機 能強化事業補助金	3,276	補助・助成	市街地の空き店舗を活用して障がい者 の製作品の常設販売や障がい者との交 流スペースを設置し、障がい者の社会 参加、理解の促進を図る。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響 や緊急事態宣言の発出もあり、店 舗やイベントなどでの販売などが難 しい場面も多くあったが、可能な限 りの活動を行っていることを確認 し、運営に関して助言を行った。	
福祉	18	H18 以前	鳥取県ろうあ団体連合 会西部支部	鳥取県ろうあ団体連合 会西部支部運営助成金	10	補助・助成	ろうあ者の社会参加、理解の促進に向 けての活動	新型コロナウイルス感染症拡大の影響 の中、事業計画の変更などが余儀 なくされることがあったが、会員の 福祉向上のため活動していることを 確認した。	
福祉	19	H18 以前	鳥取県視覚障害者福祉 協会西部支部	鳥取県視覚障害者福祉 協会運営助成金	14	補助・助成	視覚障がい者の社会参加、理解の促進 に向けての活動	新型コロナウイルス感染症拡大の影響 の中、事業計画の変更などが余儀 なくされることがあったが、会員の 福祉向上のため活動していることを 確認した。	
福祉	20	H18 以前	鳥取県障害者スポーツ 協会	鳥取さわやか車いすマ ラソン大会運営助成金	66	補助・助成	平成3年から開催の「鳥取さわやか車 いすマラソン」の運営経費の補助	令和4年度は814人（うち境港市9 人）の参加を受け付け、感染症対策 を施したうえで大会を実施した。	
福祉	21	H18 以前	鳥取県障害者スポーツ 協会	鳥取さわやか車いすマ ラソン大会	0	共催・後援	平成3年から開催の「鳥取さわやか車 いすマラソン」の後援（名義後援）	令和4年度は814人（うち境港市9 人）の参加を受け付け、感染症対策 を施したうえで大会を実施した。	
福祉	22	H18 以前	福祉フォーラム実行委 員会	「あいサポートとっと りフォーラム23」の 後援（名義使用）	0	共催・後援	最新の障がい福祉の施策の動向などの 講演・説明、地域福祉や障がい福祉に 関する対談や意見交換などが行われる 福祉関係者を中心としたイベント。	新型コロナウイルス感染症の影響の中、 感染症対策を実施し、今回は会場 （定員200人）で開催した。	R5.1.7,8

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考	
福祉	23	H18 以前	公益社団法人鳥取県聴 覚障害者協会	障がい者意思疎通支援 事業	2,775	事業委託	聴覚障がい者のコミュニケーション及 び社会参加を推進する事業	手話通訳者や要約筆記者の派遣、養 成等について、委託内容のとおり実 施されたことを確認した。	
福祉	24	H18 以前	株式会社山陰中央新報 社、社会福祉法人境港 市社会福祉協議会	社会福祉基金チャリテ ィー境港市民余芸大会	0	共催・後援	市民余芸大会を開催し、収益金は、社 会福祉基金に寄付する。	令和4年度の開催は中止	
福祉	25	H18 以前	境港市社会福祉協議 会、各種社会福祉団 体、ボランティア団体	境港市福祉文化祭「い きいき浜っこ祭」	0	その他	境港市福祉文化祭「いきいき浜っこ 祭」を開催する。	令和4年度の開催は中止	
福祉	26	H18 以前	境港市社会福祉協議会	第45回境港市民社会福 祉大会	0	その他	市内の高齢者、障がい者、社会福祉関 係者などが一堂に会し、一人でも多く の方が福祉のまちづくりに対する理解 を深めるとともに、境港市の社会福祉 の発展に功労のあった方々を顕彰し、 さらなる地域福祉活動の推進を目的と する。	令和4年度は書面開催	R4.10.24
福祉	27	H18 以前	県民総合福祉大会実行 委員会	令和4年度県民総合福 祉大会	0	その他	県民の誰もが福祉のまちづくりに対す る理解を深めるとともに鳥取県の社会 福祉の発展に大きく功績のあった方々 を顕彰する。	令和4年度は書面開催	R4.9.28
福祉	28	H18 以前	鳥取県手をつなぐ育成 会	鳥取県手をつなぐス ポーツ祭り補助金	0	補助・助成	「鳥取県手をつなぐスポーツ祭り」へ の運営費補助金	令和4年度は規模を縮小して開催、 補助金の申請は行わないこととした ため、予算執行無し。	
福祉	29	H27 ～	ほっとはあと福祉イベ ント	ほっとはあと福祉イベ ント実行委員会	208	共催・後援	ほっとはあと福祉イベントを開催し た。（障がい児者が製作した作品展 示、ニュースポーツや各種体験会等）	ほっとはあと福祉イベント開催。来 場者約1,000人。絵画、書道、 工芸等、出品数58点。	R5.3.21
福祉	30	H29 ～	境港市地域福祉計画策 定・評価委員会	境港市地域福祉計画策 定・評価委員会	312	情報交換・ 情報提供	境港市地域福祉計画策定・評価を行う ための委員会	委員15人。第4期境港市地域福計画 の策定を行った。	
福祉	31	H30 ～	境港市障がい児者プラン 策定・評価委員会	境港市障がい児者プラン 策定・評価委員会	33	情報交換・ 情報提供	「境港市障がい児者プラン」の策定及 び改定や評価を行うための委員会	委員15人（うち公募委員2人）。 プランの進捗状況の管理と評価を 行った。	R4.11.15

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考	
福祉	32	R2	境港市社会福祉協議会	第3回ふれあいパラス スポーツ体験会	0	その他	障がいの有無を問わず、気軽にパラス スポーツが体験できる場をつくとともに、 パラススポーツの理解啓発を行う。	コロナ禍での3回目の開催となり、 182人が参加した。	R4.11.12
長寿	33	H18 以前	市内7地区社会福祉協 議会	高齢者ふれあいの家事 業	10,066	事業委託	在宅の高齢者に地区会館等に出かけて もらい、地域のボランティアの協力の もと、楽しくふれあいのひとときを過 ごしてもらう。	各地区毎、市内37箇所で開催、全地 区で1,082回開催、延べ10,738人の参 加があった。内容は、歌、ゲーム、 季節ごとのイベント等を実施してい る。地域包括支援センターも36箇所 会場に出かけ、介護予防・健康づく りの講座を行なっている。令和4年度 も新型コロナウイルス感染症拡大の 影響により約2か月間活動を自粛し た。	
長寿	34	H18 以前	各認知症予防自主サー クル(15サークル)	認知症予防事業	0	事業協力	高齢者が認知症になっても安心して暮 らせるよう、地域で支えるまちづくり を地域の自主サークルが主体となり実 践するための支援	各サークルに適宜出かけ、活動状況 の把握、活動が円滑に進むよう助言 指導などを行っているが、長らくコ ロナ禍の中、活動はやや衰退してお り、後方支援も重要となっているが 十分に行えていない。今後、サー クルと話し合いを行い、活発な活動へ とつなげていく。また全サークルが 集まる学習交流会は、令和4年度も中 止とした。	
長寿	35	H18 以前	市内7地区社会福祉協 議会ほか	敬老事業	863	事業協力	市政発展に寄与された高齢者を敬うた めに例年各地区で地区社会福祉協 議会をはじめとした地域住民が主体とな って敬老会を開催する。	令和4年度は、前年度に引き続き、新 型コロナウイルス感染症拡大の影響 で中止。代わりに地域住民が高齢者 世帯を訪問し、市の支援を受け購入 した記念品を進呈。地域住民から は、記念品等を直接手渡し会話す ることで、安否確認になったほか、普 段は関わりのない高齢者と顔を合わ せることができる良い機会になった という感想があった。 (令和4年度対象者5,752人)	

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
長寿	36 H18 以前	境港市民生児童委員協 議会	高齢者実態調査	1,535	事業委託	65歳以上のひとり暮らしの高齢者、80歳以上のみの世帯等の状況を把握する。	民生委員が訪問または電話による調査を行い、調査した内容をもとに市が高齢者台帳を作成。高齢者の緊急時の対応等に活用した。	
長寿	37 H18 以前	境港市ことぶきクラブ 連合会(地区単位クラ ブ)	高齢者クラブ補助金	3,536	補助・助成	連合会並びに各地区クラブの運営費を補助することにより、「健康」「友愛」「奉仕」の活動を支援する。	新型コロナウイルスの影響で活動が制限される中、高齢者の健康維持や介護予防への取り組みのほか、子どもや高齢者の見守りや傾聴など幅広い活動が行われた。	
長寿	38 H18 以前	(公社)境港市シルバー 人材センター	シルバー人材センター 運営費補助金	9,850	補助・助成	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進のため、運営費を補助する。	定年延長や継続雇用制度の導入により会員確保が困難な状況にあり、様々な勧誘の取り組みにもかかわらず、会員は前年度から5人減(会員数163人)	
長寿	39 H19 ～	境港市老人福祉セン ター運営受託協議会	老人福祉センター運営 事業(指定管理)	6,405	事業委託	境港市社会福祉協議会、ことぶきクラブ連合会、身体障がい者協議会、障がい児(者)育成会、精神障がい者家族会からなる受託協議会に境港市老人福祉センターの管理運営を委託する。	令和4年度の利用者の活動状況は新型コロナウイルス感染症拡大前と同程度まで回復しており、これに加え、近年は投票所としての利用もあるため利用者数は増加傾向にある。 延べ利用者数 16,605人	
長寿	40 H24 ～	(一財)権利擁護ネット ワークほうき	成年後見サポートセン ター運営推進事業	692	事業委託	高齢者・障がい者の権利擁護支援業務を委託する。(鳥取県及び西部地区9市町村で共同委託)	委託契約書に、本市の中核機関連業務をネットワークほうきがサポートすることについて盛り込む等、連携を強化している。 相談件数(境港市) 545件	
長寿	41 H25 ～	各高齢者見守り組織	高齢者見守りネット ワーク構築事業	217	補助・助成	高齢者が地域でより安心して暮らせるよう、地域での声かけによる安否確認などの見守り活動を自主的に実施する組織への助成。	新たに支え愛マップを作製した団体があつたほか、以前から見守り活動を継続している団体は、地域の実情に応じた独自の取組みを行っている。 補助実績：立上げ支援1団体、活動支援2団体	立上げ支援： 補助率1/2 (上限 300円/ 世帯または15 万円の低い額) 活動支援： 10/10(上限 100円/世帯)
長寿	42 H30 ～	自治会、地区社会福祉 協議会等	境港市生活支援サービ ス事業	15	その他	ひとり暮らし高齢者等へ安否確認を兼ねた生活支援サービスを行う団体に対し報奨金を交付する。	主にごみ出し支援による支え合い活動が行われている。 交付実績：2団体、延べ31件	

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
長寿	43	R元 ～ 境港市社会福祉協議会	介護支援ボランティア ポイント事業	14	事業委託	高齢者の介護予防と社会参加を促進するために、介護施設、障がい者施設で行うボランティア活動にポイントを付与する。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で介護施設での活動が大幅に制限されたため、登録者数が増加しなかった。	
健康	44	H18 以前 境港市食生活改善推進 員会	栄養改善推進事業	295	共催・後援	食生活改善推進員とともに生涯を通じた適切な食生活の普及啓発活動の推進を図る。また、食生活改善推進員となるための養成講座を実施。	小学生や高校生への郷土料理の伝承、ベニズワイガニや境港サーモン、白ねぎなどの地元食材を使った健康食の調理実習を行い、地域に根ざした食生活を通じた市民の健康づくりを行った。	
健康	45	H18 以前 健康づくり地区推進員	・お父さんのための料理教室 ・公民館祭り等における健康づくり啓発	0	共催・後援	各地区推進員が、近所の人や身近な集まりの中での声かけやチラシの配布により、健診を受けることの大切さなどについて広報啓発する。	新型コロナウイルス感染症拡大のため、公民館まつりなどのイベントが中止となり、勧奨の機会が減っているが、地区の人同士が声をかけあい、事業への参加や検診受診につながっている。	
健康	46	H18 以前 まつば会・あい愛	精神障がい者当事者会 (精神障がい者福祉管理費)	3	事業協力	精神障がい者当事者同士の交流を目的とした事業。	ボランティアあい愛の声かけが嬉しく、引きこもり状態であった人が、当事者会の継続参加に繋がった事例があった。また、令和3年度は年2回の開催だったが、令和4年度は月1回開催できた。	
健康	47	H20 ～ 境港市精神障害者家族 会(まつば会)	こころの学習会	0	共催・後援	こころの病気に対する知識や対応等について、市民を対象とした学習会を開催する。	毎年3～4回学習会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、2回のみで開催となった。家族や当事者だけでなく、民生委員等地域の方の参加が増えており、学習会を通じ、家族会を知っていただく機会となっている。	
健康	48	H23 ～ 市民団体・福祉事業所 等	健康まつり (健康づくり啓発・人材育成事業)	227	事業協力	新型コロナウイルス感染症対策のため、2週間の期間を設け、保健相談センターにおける健康づくりに関する展示、講演会及び運動実践方法の動画配信を実施。	出店や測定会などイベント形式の健康まつりを再開した。市民が参加しやすい時期の検討が必要。	
健康	49	H26 ～ 境港医師協会	講演会・情報交換会 (健康づくり啓発・人材育成事業)	0	共催・後援	健康づくり地区推進員や検診すすめ隊を対象とした講演会を行い、健康づくりの担い手の組織強化を図る。	検診の継続受診、生活習慣病予防活動の定着を目的に、市内各所で医師による講演会等を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。	

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
子育て	50 H18 以前	子育てサークル	キラキラ☆まつり	31	その他	市内で活動している子育てサークルの広報及び子育て家庭の交流や家族で楽しめる場として開催。	子育てサークルとの共催により年1回実施しているが、昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2日間で4回に分散して開催した。工作やゲームなどを行い親子で楽しむ機会を増やすことができた。	R4年10月28日、29日 114人参加
子育て	51 H22 ～	子育てサークル	子育てサークル活動支援事業	125	補助・助成	子育てに関する学習や情報交換等、自主的な運営を行っている団体に対し、育成及び支援することを目的に、活動経費の助成。	毎月サークル合同会議を開催し情報共有を行い、子育て世代のニーズを聞くことができた。また、サークルが実施する活動に参加することで、子育て世代が地域の中に出る機会を増やすことができた。	R4年度 1サークルに助成
子育て	52 H23 ～	境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会	カニ集会	0	事業協力	境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会から無償で試食用のベニズワイガニを提供いただくとともに、市内保育施設・幼稚園において境港で水揚げされるベニズワイガニの漁や食べ方などをベニガニ有志の会を講師に招き学習する。	漁業者・荷受け・仲買人・加工業者・飲食店・行政からなるベニガニ有志の会と園児との交流を通じて本市の基幹産業である漁業と代表的な食材であるベニズワイガニのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	10月と11月に 10園で実施
子育て	53 H23 ～	ボランティア団体他	読み聞かせの会	0	その他	親子を対象とした絵本の読み聞かせの会	4つのボランティア団体が図書館や子育て支援センターひまわりにて親子を対象に絵本の読み聞かせを実施し、概ね盛況であった。	図書館、ひまわりにて月平均7回実施
子育て	54 H24 ～	境港天然本マグロPR推進協議会	マグロ集会・マグロ給食	0	事業協力	境港天然本マグロPR推進協議会から無償で給食用のクロマグロを提供いただくとともに講師に招き、市内保育施設・幼稚園において境港で水揚げされる本マグロの漁や生態などを学習する。	漁業者・荷受け・仲買人・加工業者・飲食店・行政からなる境港天然本マグロPR推進協議会と園児との交流を通じて、本市の基幹産業である漁業と代表的な食材であるクロマグロのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	6月と7月に 集会11園、給食15園で実施
子育て	55 H27 ～	ボランティア団体他	おおきくなったね	0	その他	地域子育て支援センターひまわりにて実施される乳幼児参加のイベント「おおきくなったね」への協力	同じ誕生月の親子が集まり、子どもの成長を感じてもらい、日頃の子育てを労う等、参加者みんなで互いの子どもの成長を喜び、子育てに関する悩みを共有できる機会を設けることができた。	ひまわりにて 毎月第3火曜日に実施

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
子育	56	H25 ～ 弓ヶ浜水産株式会社	銀ざけ集会	0	事業協力	弓ヶ浜水産株式会社から無償で給食用の「境港サーモン」を提供していただくとともに講師に招き、市内保育施設・幼稚園の幼児を対象に、銀ざけが育てられていることを学習する。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、生産しておられる弓ヶ浜水産株式会社職員との交流はできなかったが、美保湾で養殖されている境港サーモンのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	4月に16園で実施
観光	57	H18 以前 みなと祭実行委員会	・境港妖怪ジャズフェスティバル ・第77回みなと祭	3,100	共催・後援	地域振興や文化の継承を目的とした夏祭り、大漁祈願祭、海上パレード、花火大会など	【妖怪JF】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。 【みなと祭】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により規模を縮小し、夢みなと公園を主会場に変更して実施。	
観光	58	H19 ～ 水木しげるロード振興会	水木しげるロードの繁忙期に臨時駐車場を開設	0	その他	水木しげるロードの繁忙期に、臨時駐車場の設置等の観光客対応を官民協働で行う。	水木しげるロード振興会と連携してロード周辺の駐車場の飽和状態を緩和し、観光客のスムーズな移動を確保した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ゴールデンウィーク期間は実施せず、お盆期間、シルバーウィークに実施した。	
観光	59	H20 ～ 水木しげるロード振興会	河童の泉維持管理事業	359	その他	水木しげるロードの観光スポットである河童の泉の維持管理を、官民協働で行う。	河童の泉の清掃を毎月共同で行い、観光客で賑わう観光スポットの環境美化に努めた。	
観光	60	H20 ～ 一般社団法人 境港青年会議所	ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会	0	共催・後援	日本下駄とばし協会の公式ルールに沿って、ゲタを飛ばし、その飛距離を競う。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。 代替イベント（マリンゲタパーク）について、事前準備から当日スタッフの動員など運営を共同で行った。	
農政	61	H18 以前 さかいみなと女性農業者人財バンク	ふれあい農園	223	事業協力	女性農業者の助言を受けながら、畑で野菜を栽培し、農業や食についての関心を高める。	令和4年度は、21組62人の参加があり、女性農業者人財バンクには、9月～11月の間に、計5回の指導を行っていただいた。引き続き、地域と農業者と連携を図りながら協力して事業を実施する。	指導料 50千円/年

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
農政	62	H23 ～ (一財)境港市農業公社	伯州綿栽培サポーター	595	事業協力	地域の住民及び団体が、栽培サポーターとして伯州綿栽培を行い、市内の新生児及び100歳を迎えられた高齢者に市がプレゼントする伯州綿製品の原料供給を行う。(サポーターが収穫した綿を農業公社が買い取り、おくるみ・ひざかけに加工し、市へ販売する。)	令和4年度は、45組135人のサポーターが集まり、約0.7haの畑で、415kgの原綿を収穫していただいた。伯州綿という伝統と文化を後世に継承していくため、引き続き伯州綿のPRとサポーター拡大に取り組んでいく。	
水商	63	H25 ～ (一社)境港水産振興協会、園児の保護者	フィッシュ・キッチン	58	事業協力	保育園(所)・幼稚園の年長児を対象とした「フィッシュ・キッチン」、小学生等を対象とした「出前フィッシュ・キッチン」など、鮮魚をさばき「命」に触れる体験を行い、幅広い世代に魚食の大切さを伝える。	令和4年度は4園でフィッシュ・キッチンを実施。魚食の大切さに加え、その親子での体験を通じて、よりよい親子関係づくりにつながった。また、おさかな探検を水産振興協会の協力のもと実施することで、より深く魚に親しむことができた。	
水商	64	H29 ～ 市民活動団体、市民	技能実習生との交流会	26	事業協力	外国人材と地域住民等との交流を促進し、外国人材の日本文化への理解、日本語能力の向上を図るとともに、地域住民の外国人材に対する理解を深め、安心して地域生活が送れるよう交流事業を実施する。	新型コロナウイルス感染症状況を鑑み、11月に交流会を実施。市民ボランティアや市民活動団体の協力の下、4グループに分けて実施し、多文化共生に関心のある市民だけでなく、普段外国人とあまり関わりのない市民との交流を図った。	
水商	65	H30 ～ 市民	さかいみなど日本語クラス	299	事業協力	境港市に住む外国人が安心して生活できるように、日本語でのコミュニケーション能力向上や生活習慣等を学ぶ日本語教室を開催する。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1・2期はオンライン・対面併催で、3期より対面のみで日本語クラスを開催した。オンライン・対面ともにボランティアの協力を得て日本語での会話の実践に取り組み、外国人の日本語コミュニケーション能力の向上だけでなく、ボランティアとの交流を図った。	
管理	66	H22 ～ 外江地区自治連合会、渡地区自治連合会	外江町、渡町ケヤキ並木清掃活動	210	補助・助成	外江町663人、渡町385人(延べ1,048人が参加し、10月下旬～11月の日曜日にケヤキの清掃を行った。(外江町4回、渡町3回)	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、中学校とも連携し実施した。地域が一体となり、計画的に事業が行われている。	

令和4年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
管理	67	H18 以前	元町クラブ（元町の老人会）	ポケットパークの除草	0	その他	年2回（6月、10月）元町地内のポケットパークの除草を行っている。	一回あたり18人程度の参加があった。	
管理	68	H18 以前	境港市建設業協議会	美化運動	0	その他	夕日ヶ丘地区内の歩道部の除草及び清掃活動。	R4.7.2に実施し、協議会加盟事業者・自治会・市建設部職員から50人程度の参加があった。	
都整	69	H18 以前	昭花会他18団体	公園維持管理（公園除草清掃）	820	補助・助成	公園の除草・清掃活動	「協働のまちづくり」の一環として、市内20公園の除草・清掃を地元自治会、子供会等が実施し、快適な公園環境が維持された。次年度も継続して実施する。	20公園
都整	70	H19 ～	幸神町ランドゴルフ同好会他4団体と個人2人	公園内トイレ清掃	1,738	事業委託	トイレの清掃	市内12公園のトイレ清掃活動を実施し、快適な公園のトイレ環境が維持された。次年度も継続して実施する。	H26からは12箇所のトイレを有償ボランティアで清掃
都整	71	H22 ～	ウルトラC&Sクラブ他1団体	中浜サントピア芝生化事業 協働整備芝生管理事業	156	事業協力	中浜サントピアランドを総合型地域スポーツクラブと行政が一体となって芝生化する。中浜サントピア、渡緑地の芝生を協働で維持管理	芝生化した公園を、公園利用団体等が芝生の育成・管理を行い、良好な芝生を育成することができた。次年度も継続して実施する。	
教総	72	H29 ～	(一財)境港市農業公社	子ども稲刈り体験	0	共催・後援	境港市農業公社が市内の水田で栽培する「境港海藻米」の市内小中学生を対象とした稲刈り体験を協働で実施する事業。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し未実施。	学校給食センターが企画・運営
生涯	73	H18 以前	境港市文化協会	境港市文化協会助成事業	80	補助・助成	市文化協会加盟団体が主催する展覧会等の開催費を補助	事業が適正に完了されていることを確認した。	
生涯	74	H18 以前	境港市ピアノコンクール実行委員会	第30回境港市ピアノコンクール	449	事業協力	小学生から高校生が参加するピアノコンクールの開催	実行委員会では、年間を通して事業の計画・準備を行い、コンクール当日は小・中・高校生84人の参加があった。受賞者に加え、継続して参加した参加者への表彰状の交付を行い、市内の文化振興を図った。	R4.7.23 境港市民交流センター

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	75 H18 以前	シンフォニー少年少女 合唱団保護者会	シンフォニー少年少女 合唱団育成事業	1,043	事業協力	合唱団の育成（練習・合宿）、外部演 奏会への出演	年間を通して実施した市内外への出 演活動では、地域の方に喜んでい ただけたほか、団員にとっても貴重な 経験になった。毎週の練習では、音 楽を通して、校区・年齢を超えた団 員間の交流が図られた。	R5.3.12 文化ホール 定期演奏会
生涯	76 H18 以前	境港市スポーツ協会	体育施設管理運営（指 定管理者）	25,963	事業委託	体育施設（市民体育館、第2市民体育 館、中央テニスコート、弓道場、野球 場、陸上競技場、スポーツ広場）の管 理運営委託	施設が適正に管理されていることを 確認した。	
生涯	77 H18 以前	境港スイミングスクー ル	体育施設管理運営（指 定管理者）	28,224	事業委託	体育施設（境港市民温水プール）の管 理運営委託	施設が適正に管理されていることを 確認した。	
生涯	78 H18 以前	スポーツ協会・スポー ツ推進委員協議会・交 通安全指導員協議会	男子第73回・女子第34 回全国高等学校駅伝競 走大会鳥取県予選会	0	事業協力	大会の円滑な運営、選手の安全確保の ため、交通整理の協力	事業が適正に完了されていることを 確認した。	R4.10.30 相手方への支 出は0円
生涯	79 H18 以前	各地区体育振興会	地区体育・スポーツ振 興事業	513	補助・助成	市内各地で行われる運動会、スポーツ 大会などの社会体育活動への助成	事業が適正に完了されていることを 確認した。	
生涯	80 H18 以前	渡体育館運営委員会、 中浜地区自治連合会	地区体育館管理運営	20	事業委託	渡・幸神体育館の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを 確認した。	
生涯	81 H18 以前	境港ボート協会、境港 ペーロン協会	市民艇庫管理運営	0	事業委託	市民艇庫の管理運営	施設が適正に管理されていることを 確認した。	相手方への支 出は0円 光熱水費、燃 料費は受益者 負担
生涯	82 H18 以前	青少年育成境港市民会 議	青少年意見発表会 青少年育成研修会等	334	共催・後援	市内中学生による意見発表会及び青少 年育成関係者に向けた講演の開催等	地域の様々な大人に市内中学生の意 見を聞いてもらうことができた。	R4.11.18 意見発表会 （共催）
生涯	83 H18 以前	境港市図書館連絡協議 会	第18回境港市読書活動 推進大会	200	事業協力	各関係団体と協力し、赤ちゃんから大 人まで読書が楽しめる生涯読書の推進 を図っていく。	1,154人参加。境港総合高校や西部ろ うあサロン会等の団体とのコラボ企 画など賑やかな催しを開催できた。	R4.12.11(開 催)
生涯	84 H19 ～	読み聞かせ団体連絡協 議会	おはなし広場	516	補助・助成	絵本の読み聞かせを実施するための補 助金	計画的に予算内で事業を実施してい ることを確認した。	年120回実施
生涯	85 H20 ～	境港市スポーツ協会	体育協会育成補助金	756	補助・助成	市民総合体育大会やスポーツ教室の開 催補助	事業が適正に完了されていることを 確認した。	

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	86 H20 ～	境港市スポーツ協会	県民スポーツ・レクリエーション祭参加助成	39	補助・助成	県民スポーツ・レクリエーション祭に参加する小学生に旅費（運賃）を助成	事業が適正に完了されていることを確認した。	
生涯	87 H18 以前	境港市文化振興財団	文化施設管理運営（指定管理者）	46,332	事業委託	文化施設（海とくらしの史料館、文化ホール）の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	88 H19 ～	境港市バレーボール協会	『海産物のきむらや杯』第23回中海圏Ms.バレーボール大会	0	共催・後援	中海圏域の交流を目的とした、家庭婦人によるバレー大会	(名義後援のみ)	R4.6.12 市民体育館 (後援)
生涯	89 H20 ～	境港市軟式野球連盟	第52回鳥取県学童軟式野球大会兼第26回中国五県学童軟式野球大会境港市予選会	0	共催・後援	市内の小学生を対象とした軟式野球大会	(名義後援のみ)	R4.6.4～5 竜ヶ山球場 (後援)
生涯	90 H26 ～	境港親と子どもの劇場	境港親と子どもの劇場R4年度主催事業	0	共催・後援	親子を対象とした演劇公演・人形芝居・演奏会等	(名義後援のみ)	
生涯	91 H30 ～	鳥取県ママさんバレーボール連盟、山陰中央新報	第42回中央新報ママさんバレーボールリーグ	0	共催・後援	女性を対象としたバレーボール大会	(名義後援のみ)	R5.4.16～9月 末 鳥取産業体育館、はわい西コミュニティ体育館、淀江体育館
生涯	92 H30 ～	ウルTRASポーツクラブ	VITORIAフットサル大会	0	共催・後援	競技力の向上と健全な心身の育成を図ることを目的としたフットサル大会	(名義後援のみ)	R5.1.28～29 どらドラパーク米子市民体育館
生涯	93 H30 ～	境港楽学習会	連続講座『境港楽』	0	共催・後援	境港市の歴史・文化等の勉強会	(名義後援のみ)	R4.7/14,8/11,9/8,10/13,11/10 境港市老人福祉センター
生涯	94 H20 ～	キャンドルナイトin境港実行委員会	キャンドルナイトin境港2022	0	共催・後援	地域の環境に対する意識向上を目的とした講演会・コンサート	(名義後援のみ)	R4.6/25 海とくらしの史料館
生涯	95 R3 ～	境港市文化振興財団	シンフォニー・ムービー・シアター	0	共催・後援	ドキュメンタリー映画上映会	(名義後援のみ)	R4.6/26,12/4 文化ホール
生涯	96 H27 ～	平和のための戦争展境港市実行委員会	第8回平和のための戦争展	0	共催・後援	戦争についての記憶を後世に引き継ぐための展示会及び講演会	(名義後援のみ)	R4.10/29～30 しおさい会館

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考	
生涯	97	H18 以前	境港市合唱連盟	境港市合唱祭2022	0	共催・後援	市内合唱団台による演奏会	(名義後援のみ)	R4.11/27 文化ホール
生涯	98	H26 ～	境港市文化協会	第9回境港文化のつどい	105	補助・助成	境港市文化協会の加盟団体が合同で開催する発表会・展示会の開催費の補助	業務が適正に完了されていることを確認した。	R5.3/12 市民交流センター
生涯	99	R4 ～	境港音楽友の会「響」	原沙綾ピアノリサイタル	0	共催・後援	ピアニスト・原沙綾によるピアノリサイタル	(名義後援のみ)	R4.4/24 文化ホール
生涯	100	R4 ～	境港市文化振興財団	ビバ!トレジェネ ステアーズコンサート	0	共催・後援	トレジェネによる演奏会	(名義後援のみ)	R4.10/8 文化ホール
生涯	101	R4 ～	境港市文化振興財団	東方来夢・歓コンサート	0	共催・後援	東方来夢・歓による演奏会	(名義後援のみ)	R4.12/18 文化ホール
生涯	102	R4 ～	きさらぎ・さんびる共同企業体	文化施設管理運営(指定管理者)	78,400	事業委託	文化施設(境港市民交流センター)の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	103	R4 ～	きさらぎ・さんびる共同企業体	仲道郁代ピアノリサイタル	0	共催・後援	仲道郁代によるピアノリサイタル	事業が適正に完了されていることを確認した。	R4.10/2 市民交流センター
生涯	104	R4 ～	きさらぎ・さんびる共同企業体	円・こどもステージ『河童の三平』	0	共催・後援	演劇集団円による『河童の三平』の公演	(名義後援のみ)	R4.8/21 市民交流センター
生涯	105	R4 ～	きさらぎ・さんびる共同企業体	みなとテラスの博覧会トトトト2023	0	共催・後援	市民交流センター全館を使用した博覧会(音楽・アート・飲食等)	(名義後援のみ)	R5.3/21 市民交流センター
生涯	106	R4 ～	各市民活動団体	市民交流センター開館記念事業補助金	657	補助・助成	市民団体が市民交流センターの開館を記念し開催する事業のうち、多くの市民が参加・鑑賞できる文化活動事業への助成。	市民交流センターの開館を記念した新事業。11団体から申請があり(うち2団体は中止)、交流センターの利用促進、文化振興につながった。	計9団体に助成
生涯	107	R4 ～	境港大漁太鼓	境港大漁太鼓結成50周年記念公演	0	共催・後援	境港大漁太鼓結成50周年を記念した公演	(名義後援のみ)	R4.11/20 市民交流センター
生涯	108	R4 ～	鳥取県軟式野球連盟	中国五県軟式野球大会1部・2部	0	共催・後援	中国五県の交流を目的とした野球大会	(名義後援のみ)	R4.11.5～6 竜ヶ山球場 (後援)
生涯	109	R4 ～	一般社団法人鳥取県サッカー協会	JFAユニクロサッカーキッズin鳥取	0	共催・後援	6歳以下の未就学児を対象としたサッカーフェスティバル	(名義後援のみ)	R4.9.17 Axisバードスタジアム (後援)

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯 110	H28 ～	ガッツガイナーレ応援 書道展実行委員会	ガッツガイナーレ応援 書道展	0	共催・後援	県下の小学生から一般まで、ガイナー レ鳥取を激励する書道展	(名義後援のみ)	R4.6.24～28 米子市美術館 (後援)
生涯 111	H18 以前	境港美保ライオンズク ラブ、境港市柔道連盟	第37回青少年育成柔道 境港大会	0	共催・後援	鳥取県西部地区在住の中高生を対象と した柔道大会	(名義後援のみ)	R5.3.19 鳥取県立武道 館(後援)
生涯 112	R4 ～	公益社団法人日本3B体 操協会鳥取県支部	公益社団法人日本3B体 操協会鳥取県支部西部 グループのつどい	0	共催・後援	会員・指導者による実技発表および3B 体操を通じた一般参加者との交流	(名義後援のみ)	R4.9.24 米子産業体育 館(後援)
生涯 113	R4 ～	WWUT	ウクライナ避難民支援 CFU47「希望の大地」 チャリティ・コンサ ート鳥取公演	0	共催・後援	ウクライナ避難民支援を目的とした チャリティコンサート	(名義後援のみ)	R4.10.5 県民ふれあい 会館ホール (後援)
生涯 114	H30 ～	新日本海新聞社	第42回日本海駅伝競走 大会	0	共催・後援	高校生を対象とした駅伝大会	(名義後援のみ)	R4.10.9 倉吉打吹～東 郷湖畔～三朝 (後援)
生涯 115	R4 ～	山陰効果団地	さんいんアフター クール	10	事業委託	地域の企業と中高生によるアイデア出 しワークショップ	中高生から地域活性化に関する意見 や、社会人からはこれからの社会で 活躍するためのアドバイスをもらえ た。	R4.11.12 (共催)
生涯 116	R4 ～	みなと生徒会	みなとテラス学港	0	事業協力	みなとテラスを拠点に若者のチャレン ジ精神や市民の交流を促進する事業	地元大学生主導による自習スペース の運用、ハロウィン企画など中高生 を中心に交流を図ることができた。	
生涯 117	H18 以前	境港市公民館連絡協議 会	地区公民館総合文化祭	532	補助・助成	各地域ごとに地域の特色を生かした公 民館まつりを実施している。	子どもたちの作品や日ごろの作品、 日ごろの公民館活動の成果を発表・ 展示し、地域住民の交流を図れた。	
生涯 118	H18 以前	境港市公民館連絡協議 会	公民館活動研究集会	100	補助・助成	各種研修・公民館活動・公民館講座等 で習得した活動等の発表を提供し、市 民の生涯学習の振興を図ることを目的 とする。	社会教育の先進地域の取組みを学ぶ ことができた。	R5.2.19 (後援)
生涯 119	R2 ～	各市民活動団体	地域学校協働活動	5,412	事業協力	地域学校協働本部を立ち上げ、地域住 民及び関係諸団体などが学校と連携・ 協働し地域づくりに貢献することを目 指す。	職場体験、未来トークなど地域や企 業の大人との対話・活動を通して学 校・地域が連携・協働することがで きた。	

令和4年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯 120	R3 ～	二十歳の集い実行委員会	二十歳の集い	657	共催・後援	二十歳を迎える成人に対して大人として自立する意識をもつことを目的として、式典を開催し祝福する。	実行委員を中心にアトラクション等を自分達で企画することで式典を盛り上げることができ、大人としての自覚をもつことにもつながった。	R5.1.8 (共催)
生涯 121	R4 ～	各市民活動団体	シークレットベース誠道	0	事業協力	中学生の居場所づくりとして公民館で毎月第3水曜日に、宿題、読書、お菓子作りをしたり、地域の方々とお話している。	中学生と地域の方々との新たな交流の場として活動が広がっている。	
生涯 122	H18 以前	各市民活動団体	公民館活動	0	事業協力	公民館で小学生と地域の大人と料理や体験活動を通じて交流を行う地域大好きクラブなどの活動を行った。	若い世代を中心に公民館を活用して地域住民との交流を図れた。	
生涯 123	H21 ～	境港市女性団体連絡協議会	学習等供用施設管理委託	3,500	事業委託	しおさい会館、なぎさ会館の維持管理業務について委託している。	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯 124	R4 ～	さかいみなと図書館応援団	図書館活動	0	事業協力	市民を中心とした有志により、市民図書館を応援し、見守り、育てて行くことを目的に設立された団体。会員数は210人。	生涯学習、健康づくり、経済活性化、健全育成などの様々な分野に、市民のアイデアを生かすことができた。	
生涯 125	H25 ～	市民活動団体	しらぎく会館芝刈	0	事業協力	しらぎく会館敷地を芝刈してもらうことを条件にグラウンドゴルフでの貸出をしている。	施設の利活用により市民サービス向上に寄与し、同時に施設の適正な維持管理につながった。	
生涯 126	R3 ～	東京大学	東京大学FSプログラム	0	事業協力	東京大学の教育プログラム。「地元高校生に市民交流センターを活用してもらうには」をテーマに現地活動および報告会を行った。	市民交流センター（みなとテラス）を拠点に若者がチャレンジしていくためのサポートを担ってもらい、地元高校生の今後の活動を後押しできた。	R4.9.24～26 R5.3.7～9 (現地活動)